

トリアージシステムの評価②

問:「小児救急外来における看護師によるトリアージシステムについて、ご自由にご意見をお書きください。」

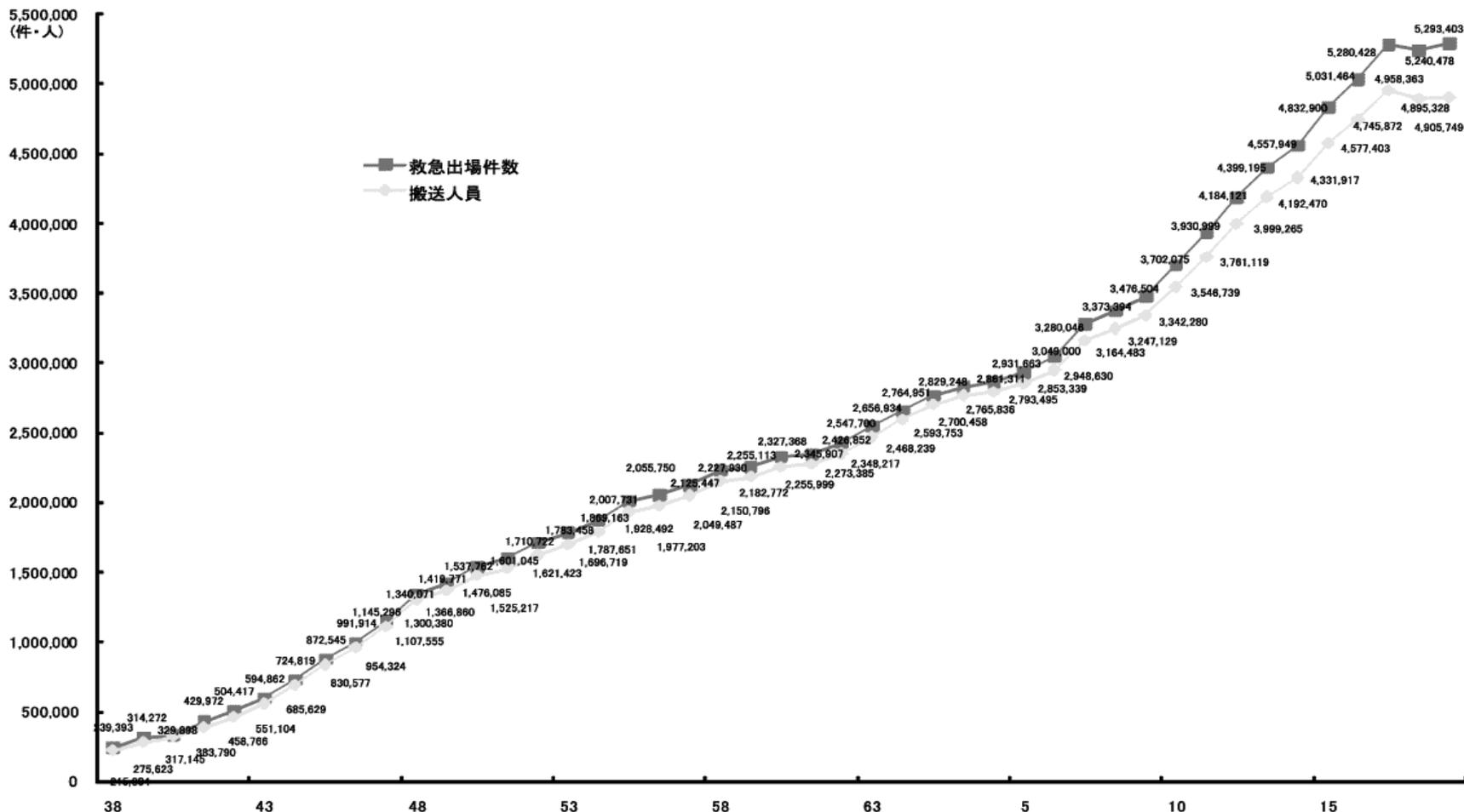
※保護者からの多かった意見を集約し、肯定的意見と否定的意見に分け、頻度の多い順に示した

肯定的意見	回答数
・理にかなった当然のシステムであり、他の病院にも広めてほしい	18
・順番を抜かされて不快感は否定できなかったが、次に緊急度が高かった場合には優先して診察を受けられるため賛成	14
・医師の診察の前に看護師と話せることで親に安心感をあたえる	13
・こどもの病状を判断する上で、親自身の知識、教育にも役立つ	5

否定的意見	回答数
・看護師の判断が適切になされるのか不安	10
・トリアージにより待ち時間があまりに長くなるようなら反対	7
・トリアージ基準に同伴者の事情なども考慮すべき	5
・きわめて緊急度が高いときだけに限定すべき	2

救急出場件数及び搬送人員の推移

救急搬送件数は、この10年間で約1.5倍の年間約500万件まで急速に増加。



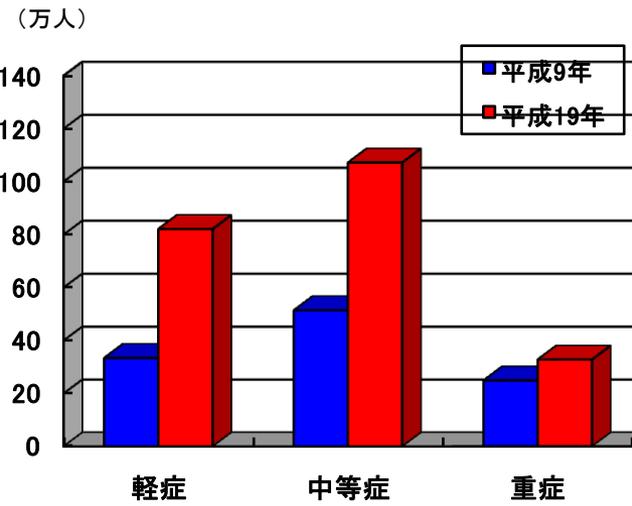
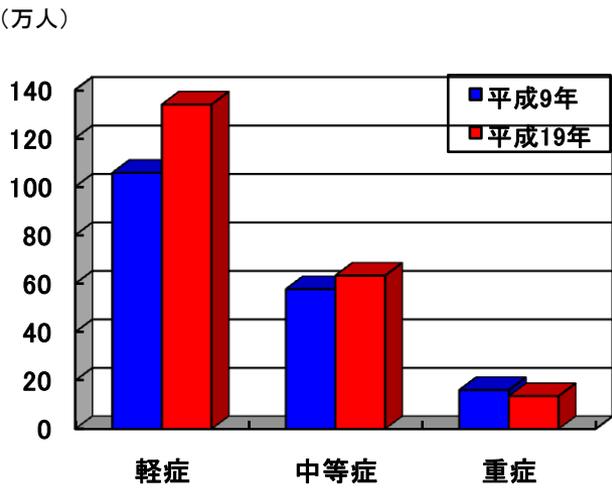
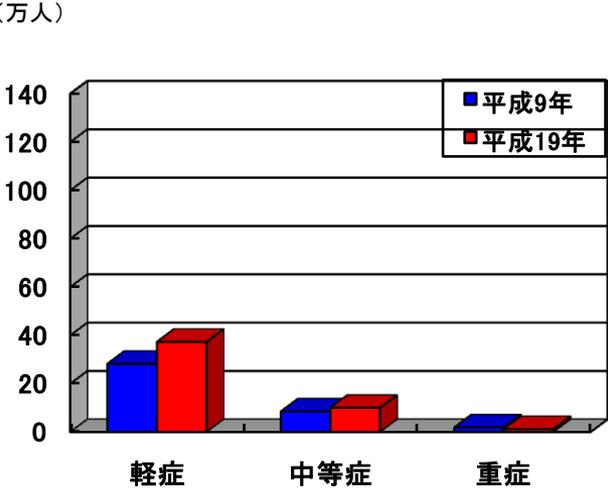
(注) 1 平成10年以降の救急出場件数及び搬送人員についてはヘリコプター出場分を含む。
2 各年とも1月から12月までの数値である。

10年間の救急搬送人員の変化(年齢・重傷度別)

小児

成人

高齢者



平成9年中

	小児	成人	高齢者
全体			
重症	1.9万人	16.1万人	24.9万人
中等症	8.5万人	57.7万人	51.4万人
軽症	28.2万人	105.7万人	33.4万人

平成19年中

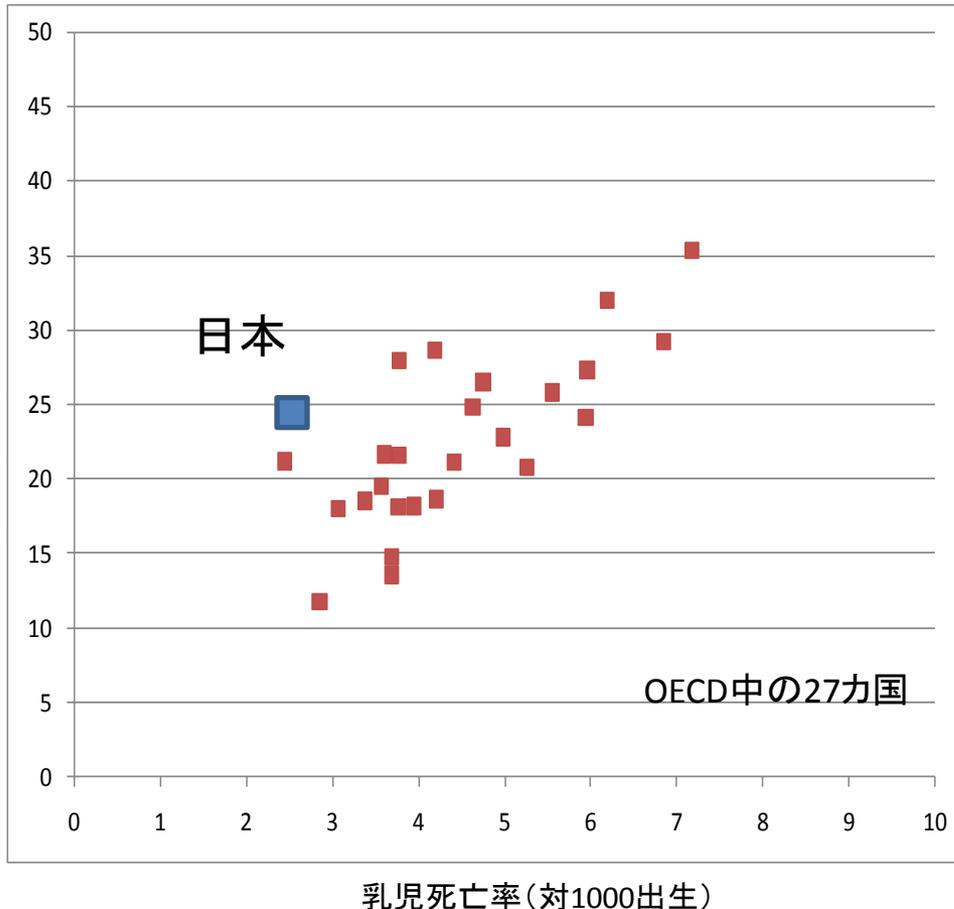
	小児 (18歳未満)	成人 (18歳～64歳)	高齢者 (65歳以上)
全体			
重症	1.2万人 0.7万人減 -37%	13.6万人 2.5万人減 -16%	32.8万人 7.9万人増 +31%
中等症	10万人 1.5万人増 +17%	63.3万人 5.6万人増 +9%	107.2万人 55.8万人増 +108%
軽症	37.3万人 9.1万人増 +32%	133.9万人 28.2万人増 +26%	82.1万人 48.7万人 +145%

「救急・救助の現況」(総務省消防庁)のデータを基に分析したもの

1～4歳児の死亡率の国際比較

- 我が国は、乳児死亡率は低いにも関わらず、1-4歳児死亡率は高く、他の国と異なる状況にある。
 ※ 乳児死亡率(生後1年未満の死亡の出生1,000に対する比率)

乳児死亡率と1-4歳児死亡率の関係



1-4歳児死亡率の国際比較

ランク	国名	1-4歳児死亡率
1	Finland	11.85
2	Ireland	13.60
3	Greece	14.85
4	Norway	18.05
5	Germany	18.20
6	Italy	18.25
7	Czech Republic	18.60
8	Switzerland	18.70
9	France	19.55
10	Canada	20.85
11	Netherlands	21.15
12	Sweden	21.25
13	Spain	21.65
14	Austria	21.70
15	United Kingdom	22.85
16	New Zealand	24.20
17	Japan	24.55
18	Denmark	24.85
19	Belgium	25.85
20	Australia	26.55
21	Poland	27.35
22	Republic of Korea	27.95
23	Portugal	28.70
24	United States of America	29.25
25	Hungary	32.00
26	Slovakia	35.35
27	Mexico	76.60

新生児関連疾患が1-4歳児死亡に与える影響

- 2005年、2006年の新生児死亡数（2954例）に134例を加え、1-4歳児死亡から減じると、

新生児死亡率の上昇

1.3→1.4

乳児死亡率の上昇

2.6→2.7

1～4歳児死亡率の減少

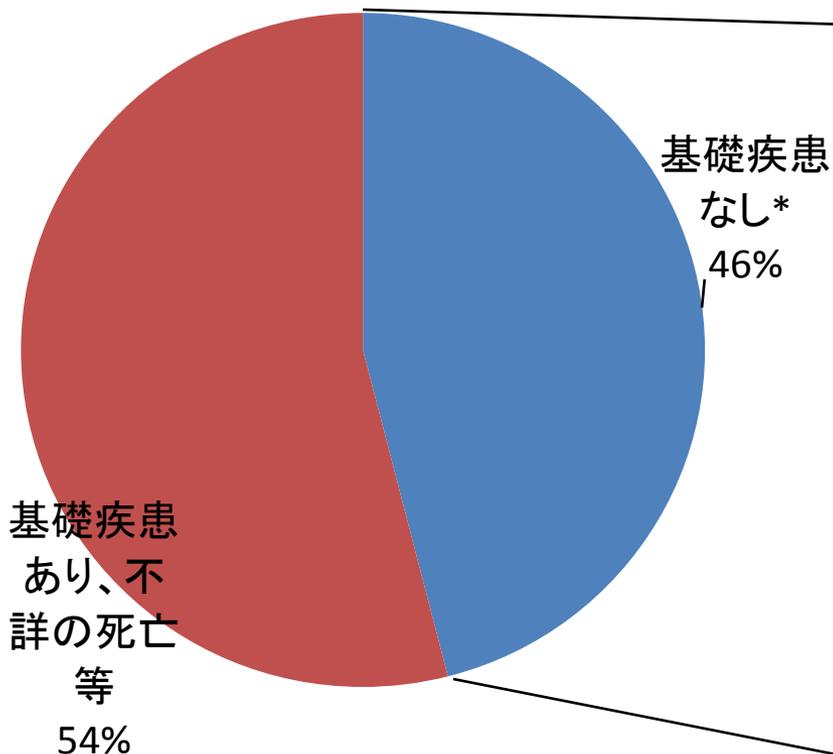
24.6→23.1

1-4歳児死亡率の国際比較

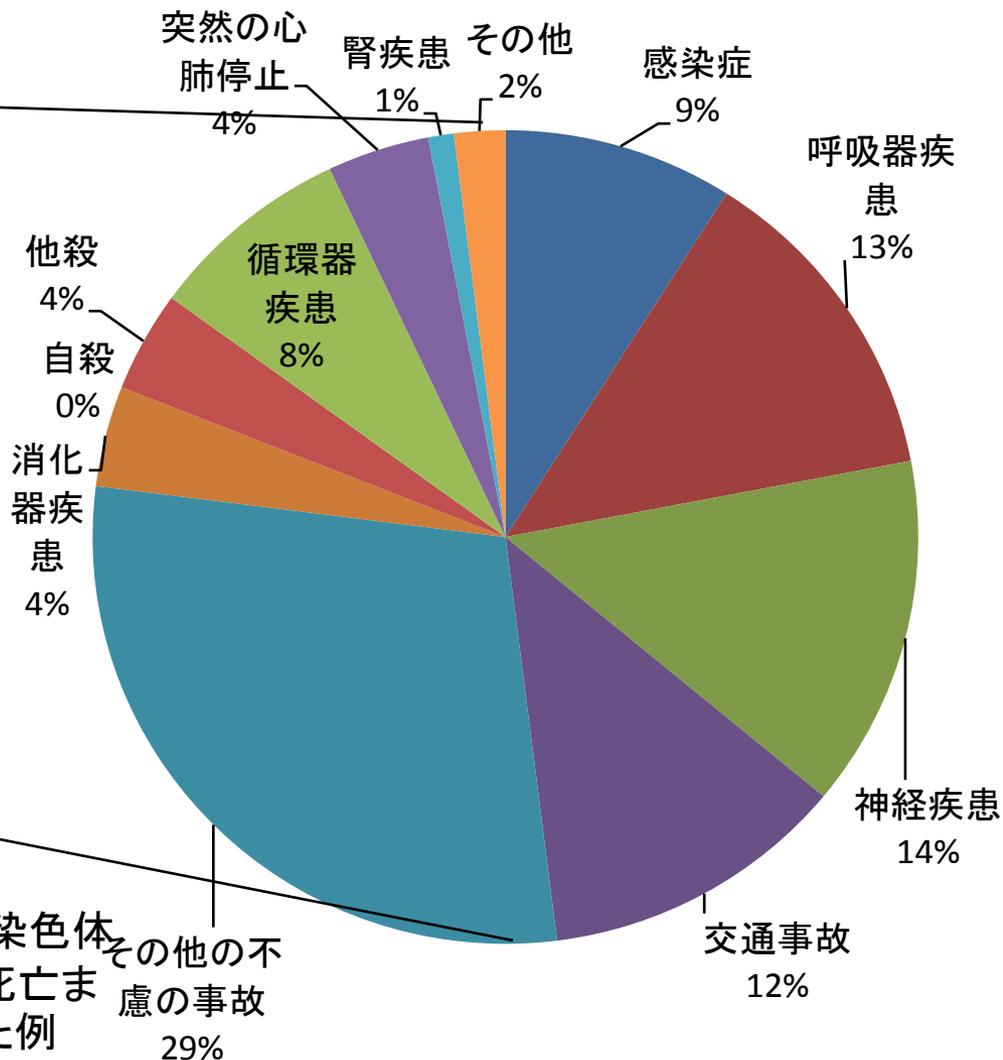
ランク	国名	1-4歳児死亡率
1	Finland	11.85
2	Ireland	13.60
3	Greece	14.85
4	Norway	18.05
5	Germany	18.20
6	Italy	18.25
7	Czech Republic	18.60
8	Switzerland	18.70
9	France	19.55
10	Canada	20.85
11	Netherlands	21.15
12	Sweden	21.25
13	Spain	21.65
14	Austria	21.70
15	United Kingdom	22.85
16	New Zealand	24.20
17	Japan	24.55
18	Denmark	24.85
19	Belgium	25.85
20	Australia	26.55
21	Poland	27.35
22	Republic of Korea	27.95
23	Portugal	28.70
24	United States of America	29.25
25	Hungary	32.00
26	Slovakia	35.35
27	Mexico	76.60

1～4歳児の死亡原因（基礎疾患の認められない児）

基礎疾患の有無別死亡率



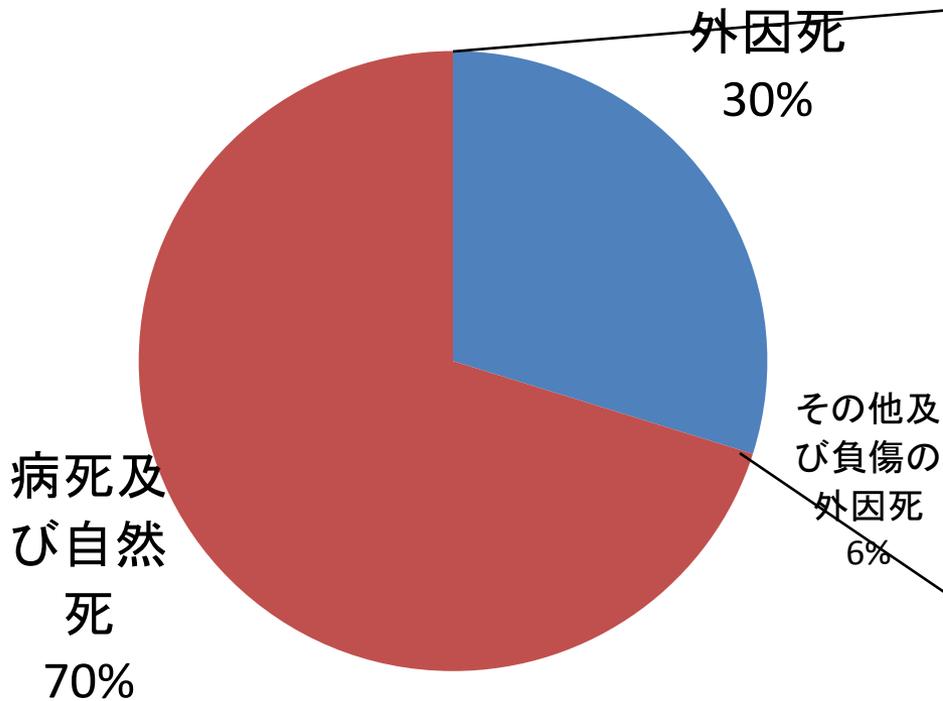
基礎疾患のない児の死亡原因



*基礎疾患なしとは、悪性腫瘍、先天性心疾患、染色体異常、奇形症候群、脳性麻痺、低出生体重児、死亡まで半年以上の慢性疾患及び不詳の死亡を除いた例

1～4歳児の死亡原因(外因死)

死因別割合



外因死における死因別割合

